

## 令和4年8月定例教育委員会 会議録（概要版）

開催年月日	令和4年8月24日（水）	場 所	教育委員会室
開催時間	13時30分 ～15時00分		
出席者	教育長	今村 卓也	
	教育委員	林 留美子、垣内 正俊、是澤 利保、黒木 智美	
	事務局	小林教育部長・大平教育総務課長、若杉学校教育課長、黒木スポーツ・文化振興課長、児玉生涯学習課長、星野図書館長、金丸教育総務課総務企画係長、那須教育総務課総務企画係主事	

### 1 開会 （13時30分）

### 2 前回の会議録承認

教育長から、7月の定例教育委員会の会議録の承認について諮られ、全員一致で承認された。

### 3 報告

#### （1）教育長報告

7/28 日向市人権・同和教育研究大会

7/30 子ども落語全国大会オープニング

7/31 ビーチスポーツフェス開会行事 図書館夏休み子ども学習会

8/1 区公連運営委員会

8/4 知事とのWeb会議 市臨時対策本部会議 教育委員会部課長会

8/8 かぼちゃ会来訪

8/9 県市町村教育長連絡協議会研修会オンライン短縮開催

8/10 学校閉庁期間開始～8/16 最終日

8/17 県教育庁人権同和教育課長来訪・協議

8/18 浦添市中学生平和交流団市長表敬訪問、日向中学生との交流

8/19 日向市小中学校校長会

8/20 第12回 牧水・短歌甲子園大会予選会

8/21 第12回 牧水・短歌甲子園大会決勝大会

8/23 第46回牧水かるた大会（教育員会）

8/24 日向市退職教職員協議会DVD贈呈

## (2) 教育委員報告

### 【垣内委員】

7/28 日向市人権・同和教育研究大会。当初は全体会后、分科会の予定だったが、コロナの影響で全体会のみ開催された。リモートでの講演会ではあったが、非常に話が具体的で事例をもとにした話を聞き、当たり前と思っていた古巣の原点を探ることができた。毎年1回は聞き、気持ちを新たにすべきだと思った。

8/20、8/21 牧水・短歌甲子園大会。全国から60校が応募し、そのうち12校が準決勝、決勝に参加したが、とても良かった。時代を映した高校生の鋭い感覚で見ていると感じ、また、いろいろ創意工夫も見られ、3年ぶりの開催ではあるが改めて素晴らしいと感じた。長期にわたる計画や準備実施、来年度へつなぐという取組に感謝する。

8/23 第46回牧水かるた大会 子どもたちのとても元気な姿が見られた。沈黙の中、かるたを取るときの一瞬懸命な姿はとても良かった。読み手の4名の方は頑張っていたらと思った。

### 【是澤委員】

8/21 牧水・短歌甲子園大会。以前何度か見ており、その度に高校生たちの感性に触れ、とてもいい大会なのでたくさんの観客が来てくれたらいいなと思っていたが、今年3年ぶりを見て、とても楽しく、いろいろ感性を豊かにしてくれる大会だと感じた。準決勝の試合が個人的にはとても良かった。時節から戦争体験などを反映し、人というタイトルだったが、いろいろな種類の歌を詠んでいるのを聞きながら、すごく考えているのだろうと感じた。筑波大附属高校の生徒の詠む句を資料で見て、どうしても句の解説を聞きたくなり、直接本人と話し、意味を聞かせてもらえ、大変有意義な時間を送った。2年生だと聞いたので、来年も是非参加してほしいとお願いした。

時間に余裕があれば、3位決定戦をしてもらえると、すごく堪能できたのではないかなと思う。全国大会にもっと観客を呼び寄せ、アピールする方法があるのではないかと自分なりに考えたりしたので、時間があるときに話をさせてもらいたいと思っている。仙台育英高校の野球部監督が「青春って密なので」という名言を残されていたが、本当に濃密な時間を過ごさせてもらった。

### 【林委員】

7/28 日向市人権・同和教育研究大会。コロナ禍の中、感染防止対策をし、リモートでの講演だった。講師の奥田先生から、差別の現実と基本認識についての話を聞いた。社会問題として差別の問題を捉えることは、自分たちが当事者として問題を解決するため、深く人権について学んでいかなければならないと強く思った。

8/20、8/21 牧水・短歌甲子園大会予選会・決勝大会。全国から予選を通過した12チームの中には、北海道、宮城、東京、山梨と遠方から参加があり、大会の人気の高さが表れていると感じた。具体的、抽象的な歌を言葉巧みに表現した作品のディベートが面白く、学校ごとに持っている雰囲気もあり大変見応えがあった。審査員の評価が分かれるほど優れた作品が多かったように感じた。講評は高校生への今後のアドバイスなどもあり、笹さんのユーモアに溢れた講評は、緊張もほぐれ楽しませてもらった。コロナ感染症拡大の中、

関係者の方々が万全な防止対策の上、大会を開催し、高校生に活躍の場を提供できたことは、個々の励みになったのではないかと思います。

8/23 第46回牧水かるた大会。開会式での子どもたちの聞く姿勢がとても良く、大会の趣旨に、読む力、聞く力を養うとあったとおり、日頃からかるたによって精神力が養われていると感じた。読み手の生徒たちは1枚びたり20秒の妙技。この大会に備え多くの時間をかけ練習をしてきた証なのだろうと、とても感心した。個人戦では、なかなか取れなくても挑戦したことがかわいらしくて目が離せず、取れたときには音を立てずに拍手した。来年もぜひ挑戦し、もっとたくさんかるたを取り、入賞してほしいと思った。

#### 【黒木委員】

7/28 日向市人権・同和教育研究大会。近畿大学の奥田教授の話を聞け、大変有意義な時間を過ごすことができた。人権同和教育の取組の基本認識として、社会の在り方、見方が変わることが重要であるということも教えてもらえ、貴重な講演だと思った。参加した保護者からは、話が難しくよく分からなかった、分科会もリモートで良いので開催してほしいという声も聞かれた。また、発達に関する報告が予定されていた、子どもと人権の第1分科会に参加したかったという声も多く聞いた。機会があればアンケートの結果を教えてください。

8/21 牧水・短歌甲子園大会決勝大会。今回初めて参加したが、高校生の感性豊かな短歌、熱気のこもったディベートにあつという間に時間が過ぎ、本当に楽しませてもらった。審査員の先生の講評や、質疑応答がどれも勉強になる内容で、高校生にとって本当に中身の濃い2日間だったのではないかと感じた。短歌コンテストは全国各地で行っているが、このような甲子園という形で自作の短歌を持ち寄りディベートで勝敗がその場で決まり、歌人の先生方の講評が聞ける大会は、とても貴重で素晴らしいと感じた。県内はもちろん全国の多くの高校生に知ってもらい、より大きな大会になることを願っているし、そうなるのではないかと感じた。

8/23 第46回牧水かるた大会。子どもたちが静かに真剣に集中し、取り組む姿に感心した。かるたを通して若山牧水に親しむことができる良いふるさと教育だと感じた。日向若山牧水顕彰会的那須会長が、初めは遊びでもいいので、牧水の歌に親しみ続けてほしいと言われていた。学校だけではなく、家庭での遊びにも牧水かるたを取り入れることは良いのではないかと感じた。

#### 【今村教育長】

牧水・短歌甲子園、牧水かるた大会は3年ぶりだが、短歌甲子園は観客がいないうちも指摘されている。今回もコロナ禍ということで、特に動員はしなかった。文化交流センターで各企業、いろいろな団体、PTAなど小・中・高校も含めてたくさん来てもらい、高校生がどんなことを考えているのかを知ってもらいたいという気持ちはあるが、どこまでするかというのはなかなか難しいところだ。

どのようにしたら観客が増やすことができるか、伺いたい。

#### 【是澤委員】

甲子園ということで全国大会だという認識があるので、まずは各高校の代表の試合があ

るということを各校に投げかけてもらい、例えばもし予算に都合がつくようであれば迎へのバスを用意するなど、何か考えられないかということが一つと、全国大会であるということをもっと強調したタイトルや、発信の仕方を高校生に向けて大会を発信していくところが課題になると思う。SNSや高校生目線の方向性を主体にし、案内などを一緒に考えていくという形で、発信の仕方を検討していくのもいいのではないかと、率直に感じた。

#### 【林委員】

予選にもれた学校にも是非来ていただきたい。広報ひゅうがで市内や近くの学校に是非参加してもらおうよう広報して集客する。学校に話したら宮崎市でも来てくれるのではないかと思う。予選に出ない高校、予選に落ちた高校にもアピールをしてほしいと思った。

#### 【垣内委員】

大会の計画、更に全国から集客というところで苦労があると思う。この見えない部分のデータを知りたい。

#### 【黒木委員】

歌人の先生方が一つ一つの短歌に対する確で、ものすごく勉強になる2日間なので、高校生がメインだが、市内の小・中学生や、親子連れが参加したり、高校生に限らず幅広い年代の方に参加してもらえるといいのではないかと思った。

#### 【今村教育長】

福岡女学院の先生が、とても大会のレベルが高く、一人一人の短歌一首ごとに、3人のコメンテーターが3人も全員にコメントする大会はないので、来て良かったと話していた。気仙沼高校からは、すごくためになったというメールが届いた。

#### 【黒木スポーツ・文化振興課長】

来場者は大会を見て、楽しみにしてた感じで来られている方が多いと聞いた。興味のない方が最初の一步を出してもらってきても増えると思う。

#### 【若杉学校教育課長】

担当者、担当課は開催の準備に追われる現状があるので大変だと感じた。もう少し実行委員の方などに、集客面でのヒアリングを仰いだりすると何か良い取組ができるのではないかと思った。

#### 【今村教育長】

今までと違うコロナの対応がたくさんあり、労力は倍増していると思う。長く開催を担当してきた星野館長の話も伺いたい。

#### 【星野図書館長】

第2回から第8回まで担当してきたが、入場行進のときの寂しい観客人数はもう少し増

えないかという話は毎回出ていた。市内の各高校にもチラシを印刷し配布したこともあるが、ほとんど効果はなかった。その後どうしても来てもらいたく、教頭か校長に直談判したことがあり、ある高校が学年を指定して割り当ててくれるようになったが、実際はあまり来てくれていなかったが、例年よりは良かった。集客はかなり難しいと思う。マイクロバスで、ピストン送迎を以前していたが、あまり乗る人はいなかった。今回久しぶりに見たが、自分たちが始めた頃から10年以上たっており、審査する先生方も年を重ねられ、2日間コメントし続けることの体力面の厳しさが出てきており、疲労感が伝わってきた。

**【今村教育長】**

少し前の大会からすると、高校生のボランティアが結構増えていた。高校生手作りの大会になればいいなと思いながら見ていた。

**【小林教育部長】**

コロナ禍であったが、割と観客が入ったほうなのではと思う。集客に関しては本当に難しいが、地元で開催されるのだから、大会自体には出なくても来てほしいなと思った。学校に足を運び来てもらうような手立てを取る必要があるなと思いながら聞いていたが、星野館長がやっていたということを知り、なかなか難しいと感じた。申込数は年々増えていくと聞いているので知名度は上がってきていると思う。この熱を本市の中で高めることを考えていく必要があると感じた。

**【今村教育長】**

気仙沼高校の顧問の方から届いたメールには、準備に対する感謝の気持ちや、宮崎は本当に暑かったが宮崎の人たちはすごく温かかったこと、歓迎を受け本当に感謝しているということが書いてあり、本当に嬉しく思った。スポーツ・文化振興課の担当職員は前々から準備しており、初めての大きなイベントに一生懸命に取り組んでいた。NHKでも放送されるので、放送日時が決まれば、案内したい。

**4 議事**

- 議案第20号 令和4年度一般会計9月補正予算の原案  
(若杉学校教育課長が資料に沿って説明)

**【今村教育長】**

何か質問はないか。

では、この件については承認するというところでよろしいか。(異議なし)

- 議案第21号 令和4年度日向市文化功労者選考審査委員会の委嘱について
- 議案第22号 令和4年度日向市文化功労者の選考について

**【今村教育長】**

本日の議案である議案第21号及び第22号は、令和4年度日向市文化功労者の選考につい

てだが、人事に関する案件であるので、日向市教育委員会会議規則第 14 条により、第 21 号及び第 22 号議案の審議については、非公開としたいが良いか。(異議なし)

それでは、議案第 21 号及び第 22 号については非公開とし、審議の際は、傍聴者及び関係課以外の職員には退出していただく。

- 追加議案第 23 号 日向市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針策定庁内検討委員会設置規程  
(若杉学校教育課長が資料に沿って説明)

**【今村教育長】**

第 6 条のワーキンググループだが、学校教育課教育指導係長が中心になるが、学校教育課課長補佐という総括的な役職にある職員を入れて調整してもらうほうが良いと思う。

**【是澤委員】**

学校区のエリア分けや通学路などは、どのように進めるのか。

**【若杉学校教育課長】**

子どもたちがどこに所在するかなど、どのように推移していくかは、市内の住環境整備がどのように進められていくかなど、様々なことに配慮しながら検討を進めていく必要があると考えている。

**【今村教育長】**

建築住宅課管理係長がメンバーにいるのは、住環境のマスタープランの取組をしているので、連携を想定してのことだと考えている。

**【垣内委員】**

限られた期間での取組になると思うが、それぞれの仕事を持ちながらワーキンググループやその上の委員会を開催し、到達目標に対してどのように進めていくのか。

**【若杉学校教育課長】**

具体的な会議の計画や中身、今後のスケジュールについては、現在調整中である。

**【今村教育長】**

何か質問はないか。

では、この件については承認するという事によろしいか。(異議なし)

5 各課事業報告

**【大平教育総務課長】**

8/8 からの沖縄平和交流事業中学生派遣を急遽中止とした。直近 1 週間 10 万人当たりの感染者が 1 番多い県に行くということ、生徒がコロナウイルス感染症に感染した場合や

他の病気や怪我などで病院にかかることが難しく、十分な治療が受けられない可能性があることから、中止と判断した。8/2の夕方、解散式を実施し、生徒、保護者に経緯を説明した。今年度について十分検証し、次年度につなげたい。

8/27 おきよ祭り。早朝5時に集合してもらい、美々津町内を回り、6時過ぎには終了する予定である。例年であれば、その後、地区で団子作りの体験を行うが、今回は中止となり、規模も若干縮小していると聞いている。現在は美々津小学校の児童が参加する予定だが、今後の状況次第では、変更もあるのではないかと思う。

#### 【若杉学校教育課長】

8/25 日向市学校運営協議会委員研修会

8/26 第2学期始業式

8/19～9/2 いのちの大切さを考える取組。8/19に開催した校長会でも、始業式前から子どもたちに電話等での確認を行うなど、子どもたちに寄り添う対応を各学校にお願いした。

9/24～9/25 日向地区中学校秋季体育大会

9/30 大王谷学園中等部の体育大会

#### 【黒木スポーツ・文化振興課長】

9/17 牧水祭。午前9時30分から牧水生家前で歌碑際を行い、その後会場を移し、ふるさとの家で偲ぶ会を開催する。例年だとその後懇談会があるが中止し、必要な方にはお弁当を配布する。

10/24 若山牧水賞受賞発表会

11/3 文化賞授賞式

12/18 青の國若山牧水短歌大会表彰式

#### 【児玉生涯学習課長】

8/25 社会教育委員会議

9/8 日向市社会教育指導員部会研修会。細島小学校と細島公民館とで学舎融合を進めているが、これまでの取組を細島小学校の藤原校長に発表してもらい、今後の学校と公民館等との連携融合の取組をいかにして進めていくかということをテーマに、社会教育指導員と研究協議をしていく予定にしている。

10月から第47回日向市人権講座を全4回で開催する予定で、10/6はジェンターの視点で考える防災、10/11は障がい者の権利擁護、10/20はインターネットと人権、10/27は子どもの人権～見方を変えて子どもを見守る～の講座を行う。広報ひゅうが9月号でもお知らせするので、興味のあるものがあったら、是非参加してほしい。

#### 【星野図書館長】

9/3 富島高校生ボランティアデーで、3名の高校生が図書館で手伝いをしてくれる。

図書館の新しいボランティアグループの「エンターテイメントサークルひむか」が宮崎県チャレンジ読書公募提案型モデル事業の事業委託を受けることになった。大人の読書交流

の場づくりのモデル事業として、企画、実施は自分たちで全て行うオリジナルのイベントになる。第1弾として9/18に図書館2階で、推し本座談会を開催する。

夏休み子ども学習会では、細島の漁師の方や講師の方が来る予定だったが、コロナの関係で来られなくなり、急遽市の担当の職員で対応してもらった。資料は作成してもらっていたので、子どもたちは、すごく楽しそうに聞いてくれた。

#### 【小林教育部長】

7/28 まちづくり座談会が美々津公民館で行われた。美々津中学校は、大きな地震があり津波が来た場合には大変な状況になるということで、美々津小学校、寺迫小学校を含めた小中一貫校の早期建築整備を求める意見があり、市長が、「教育委員会で今後再編計画を作るのでその中で対応していくが、美々津については一番初めに考えていきたい」ということを答弁された。他には、新しい図書館を建設してほしいという意見があった。

8/4 南日向公民館では、新図書館建設希望の意見があった。それから、市長から保護者の方に放課後子ども教室の状況について説明してほしいと言われ、平岩地区については地元の方々の協力を得てサポーターが見つかり、今年度夏休み期間中、子ども教室の開設ができるようになったことを説明した。

8/8 財光寺南地区のまちづくり事務所では、子どもの夢サポート事業に関しての説明をした際、最近県外から戻られた、小、中学生の子どもがいる保護者の方から、「とても素晴らしい取組で、すごく感銘を受けた。多くの子どもたちが体験できるように拡充してほしい」という意見があった。その他、美々津に移住されてきた方の意見で、「タブレットを導入しているが、大人でもなかなか使えないのに、子どもに配り勉強させる必要があるのだろうか」という意見があった。世界的な状況で、日本の子どもたちがICT教育に関して諸外国に非常に遅れを取っているということ、そういう背景にはICTに触れる時間や何人に対して何台使用しているのかという数自体も、諸外国の中でも一番低い状況にあること、今後時代を生き抜く子どもたちを育てていくには避けて通れない時代だということの説明をした。

8/10 東郷公民館では、東郷地区文化センターの整備を早くしてほしいという意見があった。

#### 【今村教育長】

何か質問はないか。(質疑なし)

#### 6 その他

- (1) 9月定例教育委員会の日程について  
令和4年9月30日(金) 13時30分～
- (2) 10月定例教育委員会の日程について  
令和4年10月25日(火) 13時00分～
- (3) その他

#### 7 閉会 (15時00分)